

児童発達支援 事業所における自己評価結果(事業所向け)

公表:令和 2年 3月 13日

事業所名:子ども療育センター笠岡学園

区分	チェック項目	はい	いいえ	回答	工夫している点 課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2階遊戯室の活用が課題のように思う。 ・1人1人に丁寧に関わるには多いと思う。 ・クラスによっては、広すぎると思う場もあるが棚なので工夫している。 ・遊戯室は、安全を考えクラス単位で使用している。
	2 職員配置数は適切であるか	10	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性や介助の必要性などによって、配置数を考えるように対応している。 ・入園児は落ち着かないので、職員配置をいつもより多めに配置するように工夫していきたい。人数が必要。 ・職員が状況によっては多いと思うことがある。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	12	0	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設との境目の渡り廊下、テラスが雨に濡れやすく滑りやすい。 ・大人の施設と隣接しているので、抜け道があり特性に応じているとは言い難い。 ・子ども状況に合わせてその都度環境を変えたり視覚支援を行うなどの工夫は行っているが、設備の面では十分ではないところがある。 ・もう少し環境を整えることが出来そう。 ・手すり等の設置を今後検討必要。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に合わせた…という点では十分と言い難い。 ・基本的に清潔で掃除もされていると思う。更に細やかなところにも目を向けていくことも必要だと思う。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・形だけの参加になっているところがあるように思う。 ・毎日は難しいが心掛けるようにしている。 ・あまりできていないと思う。 ・一部の職員のみで参画になっており、PDCAサイクルについて周知していきたい。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アピールが足りないように思う。 ・アンケートや帳面などで出来ているように思う。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口に掲示して公表しているが、今年度よりホームページの好評を実施するようにしている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価については、研修として次年度実施予定。 ・保育園・幼稚園の研修の際、気づきやアドバイスをもらい改善に努めている。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修は出来ていると思うが、事業所内の子どもとの話し合いをする時間を設けると良いと思う。 ・職員研修のあり方を検討。
10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	14	0	0	

区分	チェック項目	はい	いいえ	回答	工夫している点 課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12	1	1	・KIDSを取り入れ、子どもの発達理解に努め、療育に反映させるようにしている。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	13	0	1	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	2	0	・時々計画の振り返りをしながら、確認をしていくようにしている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	7	0	・造形と音楽に限られているように思う。 ・立案者のみが実施しているところも合うので、全体で実施していくように工夫していきたい。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	5	0	・クラスではしているが単発に終わっている ので改善が必要。 ・マンネリ化している面もある。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	13	1	0	

区分	チェック項目	はい	いいえ	回答	工夫している点 課題や改善すべき点など
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	10	0	・必ずではない。 ・毎日は難しいこともあるので、振り返りを意識して行うように時間を設けていきたい。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	9	0	・毎日は難しい面もあるので、検討していきたい。 ・打ち合わせや振り返りをしているクラスとしていないクラスがあるように思う。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	5	0	・十分ではない。 ・記録は取っているが支援の検証、改善は不足している。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを判断しているか	11	3	0	
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	12	1	1	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	13	1	0	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	1	3	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	10	1	3	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	14	0	0	・十分か分からない。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	13	1	0	・十分か分からない。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	5	0	・出来ている気はするが、しっかりと出来ているかは分からない。 ・第三者からの評価が必要のように思う。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	1	1	・交流保育を実施している。 ・もう少し交流の機会があってもいいと思う。 ・交流の機会が少ないのが今後の課題。 ・交流の形態や実施の意味合いなど検討していきたい。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	9	4	1	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14	0	0	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	14	0	0	

区分	チェック項目	はい	いいえ	回答	工夫している点 課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	3	1	・掲示して自由に見ることが出来るようにしている。 ・事前に行えていると思う。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	14	0	0	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	2	0	・定期ではないが、必要に応じて実施するようにしている。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	1	0	・同じ保護者の方の参加が多いように思う。 ・一部の保護者に限定されている。 ・時間帯、曜日など検討しながら、参加を増やしていきたい。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	0	0	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1	0	・出来ている。 ・学園だよりで予定を伝えたり、活動内容を手紙などで伝えていくように工夫している。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	13	1	0	・自分自身も含め、机の上に個人情報(名前があるもの)が見えたままのことがあるので、声を掛け合ったり、職員間で意識を高め合えるようにしていきたい。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14	0	0	・十分ではないように思うので、努力していきたい。
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	11	3	0	・地域との交流は少ない。 ・分からないが、保護者を巻き込んだ行事は出来ている。	
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	1	0	・マニュアルの作成はしているが、訓練については十分ではない点がある。 ・訓練は出来ていると思うが、保護者に周知出来ているかは不十分な気がするので改善が必要に思う。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	1	0	・地震や津波の時の訓練ももう少し回数を増やしていけたらと思う。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	14	0	0	・出来ています。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14	0	0	・配慮している。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14	0	0	・毎日終礼で伝えあうようにして共有できるように工夫している。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0	1	・研修は実施して意識の向上を図るようにしている。 ・人権ヒヤリハットを終礼で伝え事で、関わりを振り返る時間を持つようにしている。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	10	4	0	・記載が確認不足なのできちんと確認し、必要に応じて計画に記載していくようにしていきたい。

回収部数 14部/14部(100%)